

おわりに

「コンピュータを使って授業に効果があるのか」とか、「コンピュータを使ってあれくらいの授業だったら、私はコンピュータを使わなくても授業ができる」というような話をよく耳にします。学校でコンピュータが有効に活用できるか否かは、机上の議論ではなく、先生自身が直接に触れてみて、授業で活用してみたら結論を出していただきたいと思います。コンピュータの扱いは、確かにそう簡単ではありません。しかし、子供たちの学習と同じように、自ら「触れ、慣れ、親しみ」、そして、マニュアルをきちんと読まなければ操作方法是身に付きません。また、コンピュータを活用して創造的な授業を試みなければ、子供たちに創造性を養うことは困難でしょう。21世紀にはばたく子供たちのために、ぜひ積極的な活用、導入を検討していただきたいと思います。

このハンドブックは、現場からの要請におこたえできればと、執筆者の講座の内容や講演、要請訪問等の資料を整理し、入門者用のハンドブックとして編成したものです。内容については、執筆者が未熟なために議論の余地が多々あるかと思いますが、学校でのコンピュータ活用を多面的に検討する資料となれば幸いです。先生方の忌憚のない御意見、御教示をいただきたいと思います。

(執筆者) 新潟県立教育センター 指導主事 森 肇